

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391500077
事業所名	グループホームいだか

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	自治会に加入し、地域の掃除やお祭りの準備、年度末会議に管理者が参加したり、コミュニティ音楽会や公園の掃除に利用者が職員と一緒に参加するなど、地域との交流に努めている。また、小学生の福祉体験の受け入れも行い、今後も地域とのつながりを深めたいと考えている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	自治会役員、民生委員、いきいき支援センター職員や家族の参加があり、多くの意見や提案をいただいている。消火器の置き場所の工夫や、避難経路の表示、非常持ち出し袋の準備など出された意見への対応策を話し合い、できることから改善を図るなど、サービス向上に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	困難事例について市や区に相談したり、連絡の取れない家族との対応についていきいき支援センターに相談し面談を行うなど、情報交換を行い市町村との連携を密にとるよう努めている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	2か月に1回「いだか便り」を家族に配布し、行事の様子や生活風景を伝えている。また、月1回利用者の日々の様子を手紙で家族に知らせている。ケアプラン更新時の要望書や、意見承り用紙で、苦情や要望を受け止める機会を設けており、意見を言いやすい体制作りに努めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	○	○	×				